



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

1

2011
JANUARY

1月10日発行
第1巻 第5号 通巻5号

Bulletin
CHARTERED 2010



◆**今月の聖句** 新約聖書 エフェソの信徒への手紙 5章20～21節
いつも、あらゆることについて、わたしたちの主イエス・キリストの
名により、父である神に感謝しなさい。
キリストに対する畏れをもって、互いに仕え合いなさい。

クラブ会長主題： 出会おう! 新たな自分に! ~楽しく! 熱く! 有意義に! クラブ会長: 高倉英理
国際会長主題： "Once More We Stand" 心新たに立ち上がろう 国際会長: 藤井寛敏 (東京江東クラブ)
アジアエリア会長主題： "Once More We Stand" 心新たに立ち上がろう アジアエリア会長: 高田一彦 (横浜クラブ)
西日本区理事主題： 『飛翔たとう ワイズスピリットを胸に』 西日本区理事: 仁科保雄 (京都キャピタル)
京都部部長主題： 『ワイズビジョンを、思いやりと共に』 京都部部長: 阪田民明 (京都グローバル)



ZEROクラブのみなさまとともに!

第一期会長 高倉英理

わがZEROクラブ第一期もあと半年となりました。

みなさまのお力でここまで来ることが出来ました。本当にありがとうございます!

そして残り半年を会長として悔いなきよう思いきり楽しませて頂きたいと思います。

そのために次の4つの事業を今期ぜひ実現させて下さい。

1. メンバー数を40人にする。

例会、委員会をもっと楽しくもっと充実させるためにもやはりメンバー数は40人以上欲しいです。

2. リトリートセンターに石釜とおくどさんを作る。

リトリートセンターを訪れた子ども達にかまどでご飯を炊くということ、そのご飯のおいしさ、石釜で焼いたもののおいしさを体験してもらい、循環型エネルギーということもすこし考えてもらえたらと思っています。でも何よりメンバーみんなの手で作り上げ、その感動をわかちあいたいのです。

3. ファンド&EMC100人(欲を言えば150人)例会を開催する。

メンバー、そしてゲストが楽しんで、なおかつファンドをする100人～150人規模の例会を実現しましょう!

4. たくさんのメンバーで阿蘇クラブを訪問する。

阿蘇クラブさんの例会場は阿蘇YMCAのキャンプ場です。とってもいいところです。食事もとってもおいしいです。熊本のワイズメンはとっても暖かく楽しいです。(お酒も強いです)
みんなで熊本へ一泊旅行しましょ!

この4つの事業すべてみなさまのお気持ちと力が無ければ実現しません。

欲張りと言われるかもしれませんが、どうしても実現してから次期大西会長へ引継ぎたいのです。

半年はあっという間です。みなさまどうぞお力をお貸し下さい!

楽しくなければクラブじゃない、でも感動を得るためには努力が必要です。

精一杯頑張って、その結果を、感動をみなさまと共にわかちあいたいのです。

みなさま、どうぞよろしくお願ひ致します。

12月第一例会

平成22年12月9日(木)

阪田京都部部长・西堀広報主査・小野ファンド主査によるゼロクラブ初の公式訪問例会。

三人の方々から今期の京都部の活動方針等についてのお話があり、新クラブゼロに対する期待も寄せていただいた。まだまだメンバー自身、ワイズの活動に対しての認識が不足している状態でもあり色々な機会に学んでいくことの必要性を感じた。

食事歓談の後、ゲストとしてお招きしたNPO法人SORD(ソルド)希少難病患者支援事務局代表理事小泉二郎氏と、患者代表中岡亜希様のお二人からソルドの現状と今後の活動の方向性などについて映像を交えてお話があった。

難病患者の厳しい状況と、その中から希望を持って患者さんたちをつないで社会的自立の支援に努めておられるソルドの活動に参加者の多くが心を動かされた。

ソルドとしては、われわれクラブに今後の支援を期待されており、ゼロクラブとしての支援先の候補と考えていただきたいと個人的には切に願っている。2月6日には初の希少難病患者フォーラム開催も決まっております多くの会員のご理解がいただきたいと思う。今私たちに出来ることから何らかの形で支援が実現できれば嬉しいと思っている。

西村 寛子



クリスマス例会

平成22年12月22日(水)



子どもたちが参加できるものがたくさんあり、楽しそうで良かったと思います。ただ、初めて参加された人にはクラブの趣旨がよく分からないのではないかと思います。次回も楽しみにしています。

メネット 堂脇めぐみ

Merry Xmas!!



会場に入ると、そこにはみんなの寛いだ顔と楽しそうな声。そう、遅れて到着するとそこはファミリークリスマス例会の真只中。歓声はゲームに真剣なコメント達と進行に大わらわのメンの声、盛り沢山のゲームやら贈り物で熱気いっぱい!

あの緊張と感動のチャーターナイトから4ヶ月。今日は一転して、終始アットホームで和やかな雰囲気。心残りは遅れて、会長のサンタとでっかいトナカイに会えなかったこと(どうにも想像つかないです)。2次会はメネットの参加が少々物足りない。できれば、このような機会にメネットぐるみで楽しみたかった。新メンバーが回を重ね、深みをまして行くのも楽しみ。と、歳だけ重ねた私の感慨の夜。そして、最後でごめんなさい担当PTの方々お疲れさまでした、そして有り難うございました。

メネット 田中ひろ子



春日野園の落葉まつりで土壁を作りました!

オータムフェスタで作った土壁。ZEROクラブの皆様にご苦労して解体して春日野園に運んでいただき、12月初めに、保育園の「落葉まつり」で園児が土壁あそびをしました。

たしか、あの土壁は、完成してしまうと大人6人がかりで動かできなかったよね…
 という事は、作ってしまったらもう移動できないし、何より、そんな重いもの
 がもし倒れたら大変!!でも目立つところに長く置きたいし…ということで、園庭
 正面の非常滑り台にくくりつけました。さあ、土台が固定できたよ。土を
 くっつけていこうところが、ZEROクラブからいただいてから1ヶ月が経って
 いたので、材料の壁土が固くなってしまって、子どもの力ではくっつきま
 せん。そこで、ビニールシートに土を広げて、上からお水をかけて、みんなで
 ぐちゃぐちゃ、練り直し。広いスペースで大量の土での土あそび、それだけで
 大興奮の子どもたちです。やわらかくなってきたので、両手ですくって壁
 にペチャッ!またまたすくってペチャッ!うわあ、楽しい!!ある程度くっいたら、
 左官ごてで平らにします。

「なにこれ、おもしろすぎる…」子どもの第一声です。

平らになった壁に、今度は装飾。木の枝や木の実で、飾り付けしました。
 気に入った子どもは、本当に1日中、壁の前から離れず作っていました。



2歳～5歳まで、110人の子ども達が楽しませていただきました。保育園だけではできないあそび材料をいただいて、本当に感謝です!!!
 解体&運搬が 本当にとっても大変で、「ほんまに保育園で使うの?ほんまに
 使うの?」と何度も聞かれた私も、子どもたちを楽しく遊ばせられて、使命は
 果たしたとほっと一安心。子ども達のあの喜びよう、ぜひ皆様に見ていただき
 たかったです。

熊本 佐藤ワイズ結婚式 吉本貞一郎・佐藤典子結婚式／熊本白川教会、ご結婚を祝う会／熊本ホテルキャッスル

平成22年12月11日(土)



Happy
Wedding



すごい結婚式。何がスゴイって新郎新婦がスゴイ。何も足せば三桁とかそんな
 話でなく、どちらも元西日本区理事。しかも、新郎は二期務めている。家の中に
 三期分の理事が暮らしている、これはスゴイ、と思いませんか?結婚式もすご
 かった。これも集まった350人がどうかでなく、新婦がすごかった。どんな花嫁
 よりもきらきら輝いて見えた。あんなしあわせそうな笑顔を見せつけられて、英理
 会長も何か思いを馳せている雰囲気だった。いつもにもまして、どんと構えて
 新婦をエスコートする新郎の頼もしさもなかなか。
 ちょっと前、京都訪問のお礼にと送られてきた「三岳」がなぜか、二人の連名
 だった。
 ウン、なんで?ウン?ウン?と我が家で顔を見合わせていたこと思い出す。「納得!」。
 とにかくにもおめでとうございます。おしあわせに!

ハムのつぶやき
A Little Message



もう だいじょうぶだよ
 なにも 心配しなくていいんだよ

いつか やろう …
 そのうち やろう …
 … なんて思っている間に
 まず 一歩 踏み出してみよう!!
 ほらっ!! 動き出したでしょ



メンバー 自己紹介



澤井 美智子 Sawai Michiko

仕事：大学卒業後、京都大学防災研究所に秘書として就職。外国人研究者や留学生の招待手続き、日本での生活サポート、国際会議の準備等をしていました。（もちろん、上司のスケジュール管理や講義資料準備、経理、その他雑用も）その傍ら、フラワーデザイナーを目指して勉強。退職後、ウエディングの装花やスクールインストラクターをしていましたが、オフィスが恋しくなり、再度、某産業機器製造系企業に秘書として就職。週末はフラワーデザインの仕事、の二足のわらじ生活。30歳になったのを機に実家の保育園に就職、現在に至ります。

現在は保育園で園長（母）のサポートをしながら、月に数回、フラワーアレンジメント教室をしたり、ウエディングブーケ制作をしています。

趣味：ピアノ、読書、旅行、舞台鑑賞、美術鑑賞、手工芸。アート系のことは何でも好きです。

なんでもなるようになると思っている、おおざっぱ、適当なO型です。争いごとや競争が大嫌い、仕事でもプライベートでも他人と競うことになった時は真っ先に手を引いてしまいます。でも、他人と競わないことならなんでもやってみたり、誘われたら大抵のことはしてみます。ゴルフ、スキー、スノボ、クライミングも少しだけします。一見活動的なようですが、誰かに誘われないうつと家にいます。が、誘ってもらえると基本的には「NO」を言わないので、よく出歩いています。あれよあれよという間に入会していたZEROクラブ。ここでも楽しいことがたくさん見つかるといういな、と思います。



田中 光一 Tanaka Mituhazu

1980年にパレスクラブに八十何番目かのメンバーとして入会。入会までに二年（クリスマス、引継各2回パーティだけの出席）を要し、入会時には道連れにひとりを誘う。入会前から勧誘癖は始まっていたようだ。入会後は自分の居場所が見つからず、遅刻、早退の常習、夕食のために出掛けるだけのクラブライフ、やめどきをずっと探っていた。当時所属したい委員会のアンケートが実施され、行きたいとこはないが、CSだけはイヤと書いた。そのころのCSは平日昼間の行事などがあり、とてもそんなことでできません、という思いだった。ところが配属はCS。何これ？という思いで委員会へ。そこで委員長から「おまえを何とかしたかった」の一言。あまり経験のない成り行きにちょっと戸惑う。それからすぐにクリーンキャンペーンの計画があり、「大原なら知り合いがいます」と言ってしまう。「それならおまえが仕切れ」と言われ、あまり頼られる経験の無かった身に衝撃が走る。一所懸命やるもあまりゴミが無く、「がっかり」とは言いにくかったが、やるせなさを残しつつ、委員会へ入り込んでゆく。

1983年にめいぶる、キャピタルが同時チャーター。一方のボスがそのCS委員長と聞き、躊躇なく参加を表明。ずっと後で「相談ぐらいするもんや」とスポンサーにチクッと言われ、ああそういうもんなんやと、チクッと反省。でも新クラブが進んでゆくと、なんか違う、思ってたクラブと違うと思いは始める。

1986年5月連休の最中、とあるお好み焼き屋で新クラブ設立謀議。すぐに「調いました!」。1987年8月ウイングクラブチャーター。思っていた初代会長は病床で駄目、次の候補には来年必ずやるからと言われ、気がつけば自分しかなく初代会長へ。仕事の体制も全くできてなくて、例会も欠席や遅刻がたびたび。役員会もなかなか始まらず、当時の担当主事から苦情も。ホテル駐車場の守衛さんの箱を借りての着替えは毎回のこと。1997年TOBEクラブチャーター。これはウイングでのBF委員会ですることなくてY's談義。するとひとりが「初代会長をやりたい」ええやん、やろ、とすぐ決まる。クラブのはじまりはいつもこんなもの。

10年を迎えた頃、新クラブ設立騒ぎ勃発。我が家で、キーメンバまでほぼ決まる。みんなが帰った後、思わぬ来客有り、「おまえが西日本区理事をやれ」何言うてんのこの人と思いつつ自分ができる理事をやるのもおもしろいかと思いはじめ、TOBEも支援を決めてくれ、新クラブ話は立ち消え。ところが区役員会で理事提案が否決、理事話も一緒に立ち消える。

ZEROはもっとうごかった。立ち消えたはずの話をお忘れできないひとりがいた。

「私が初代会長やる」。これで決まった。

参加メンバーはごろごろ変わったけれど、ひとりがずっと言い続けた。

まだ言い続けていることがある。「40人にするんや!」

なんだかできそうな気がしてくる。不思議だ。これぞ言霊?

EXTはクラブの義務だと思っている。チャーター10年経てば必ずするべきだと思っている。

いままでの渡り歩いたクラブはみんな最優秀クラブの表彰を受け、部会や区大会のホストをこなす、自分たちが楽しみ研鑽するだけでなく、周りへも自分たちの思いを伝え、評価も受けてきた。今度もやっぱりそんな影響力のあるクラブに育ってゆきたい。と、思う。

さあ、次は誰がやるんやろ?



太田 真豪 *Oota Shinjo*

北海道出身の25歳、証券マンやっております。大学の時滋賀県で4年間生活し、社会人になり京都歴は3年になります。会社の辞令と言え京都に来られたのも何かの縁、転勤もあるのでいつまで京都で仕事できるかわかりませんが楽しんでいきたいと思っております。10月に入会したばかりですが、普段の生活では出会えなかったいろんな方々とこのクラブで出会い、早くも楽しませていただいております。このクラブに入会したことで、今まで何気なく過ごしていた生活に、良い刺激がプラスされました。私も早くそんな風に周囲に刺激を与えられる存在になりたいです。まだ、社会人三年目のこの若僧に何が出来るかはわかりませんが、このZEROクラブで自分自身成長させていければと思っております。不況のおかげで下端サラリーマンの私は夜遅くまで働かせていただいているので例会にも毎回参加できるかわかりませんが、できる限り参加していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

YMCA NEWS

2011年新春

ワイズメンの皆様、あけましておめでとうございます。旧年中は、皆様のお支えによって着実な歩みが出来、新しいステージへのスタートとなります新年を迎えることが出来ました。心よりお一人おひとりのおさえに感謝いたします。

さて、私たちを取り巻く社会状況には、「いのちの尊厳」「他者との豊かな共存：共に生きること」「高度高齢社会」「ITの功罪」「気候変動」などの多くの課題が山積しています。

このような中で、YMCAがこれまで育んできました「一人ひとりを大切にすること」「隣人に寄り添い優しく」できる人づくり、そしてそのような社会を創出することの意義をあらためて確認し、会員の皆様と共にYMCAを運営していくことがのぞまれていると考えています。

皆様の知恵と力を繋ぎ、そして組織として構築することで、京都において「豊かな人間と社会」の創出への大きな貢献がされるものと確信しています。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

総主事 神崎 清一

1 正会員希望者のための YMCAオリエンテーション講座

京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくために正会員としてYMCA運動を積極的に担っていただくという意欲のある方を対象にYMCAについての理解をより一層深めてもらうための講座です。

日時 2011年1月28日(金) 午後7時～9時
場所 京都YMCA三条本館302号室
対象 京都YMCA会員として3年以上の方、またはキリスト者で正会員として志のある方
申込方法 申込書に必要事項をご記入のうえ1月20日(水)までにYMCA受付またはFAX、E-mailにて申込みください。

3 白山スキーキャンプ 参加者募集

日程 2011年2月10日(木)夕～13日(日)夜
3泊4日(3泊10食)
対象 小学1年～6年
行先 石川県 白山瀬女高原スキー場
宿泊先 金沢学院大学白山麓研修センター
費用 49,500円
(会員外の方は別途シーズン会費2,000円が必要となります。)

2 創立122年会員集会

日時 2011年2月19日(土)





4 ボランティアセミナーのご案内

■ちよこっとボランティア 車いす介助の講習会
スロープや点字ブロックなど、いろいろな設備を整え、だれでも行動しやすい環境を作ることは大切です。しかし、そういったハード面の完備を待つより前に、周囲の人がさりげなく声をかけ必要な援助をすることで、自由に行動できるようになる人がいっぱいいるのです。
今回は、車いすの介助方法に焦点をあて、講師をお招きし、安全で適切な誘導介助の方法を、三条通り、寺町通り、新京極通りの屋外で、実地体験をしながら教えて頂きます。

講師 中井 敬二氏
(日本自立生活センターアドバイザー・車いすと仲間の会事務局)
日時 1月29日(土) 午後6時30分～8時30分
場所 京都YMCA(三条柳馬場)
参加費 お一人 300円
定員 30名(申込み順)

■がん患者さんとそのご家族へ
第49回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。
この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 2011年1月15日(土) 午後7時～9時
場所 京都YMCA(三条柳馬場)
参加費 お一人 300円(お茶代等)

お申し込みは下記お電話へ

※すべてのプログラムに関する
お問い合わせ・お申し込みは
☎ (075)231-4388 FAX (075)251-0970
E-mail: kyoto@ymcajapan.org
(ボランティアセミナー除く)



後記

原稿の協力今年もよろしくお願ひ致します。

熊本祐滉

〈強調月間〉IBC・DBC

■ 12月例会出席

第1例会	第2例会
メンバー 17/27名	メンバー 18/27名
ゲスト 7名	ゲスト 6名
	メネット 9名
	コメント 11名
月間出席者数 22名/月間出席率 81.5%	

■ BF・EF・JWF

BF	0 pt
EF	0 pt
JWF	0 pt

■ ニコニコ

12月	8,000円
累計	72,900円

■ ファンド

12月	49,540円
累計	109,688円

会長	高倉英理
副会長	大西良樹
書記	宇佐美賢一
書記	田中光一
会計	野中修一
会計	井上晴雄